

2025年5月20日
アグリビジネス投資育成株式会社

新たな地域活性化モデルの実現に向けて ～株式会社 NEWLOCAL への出資について～

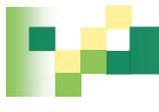


アグリビジネス投資育成株式会社（取締役代表執行役社長：堀部恭二、以下「弊社」）は、株式会社 NEWLOCAL（代表取締役：石田遼、以下「当社」）に対して出資したことをお知らせいたします。



（写真提供：
株）NEWLOCAL）

当社は、「地域からハッピーシナリオを共に」をミッションに全国各地で地域パートナーと連携して JV を組成し、宿泊事業や飲食事業等による地域活性化を二人三脚で取組んでいます。地域の事業者は独自の地域資源を活かしながらも自社のみでは解決しがたい課題を抱えているケースが多く、当社は地域パートナーに対して人材、資金、情報/ネットワークなど必要なリソースを提供することで、課題を解決し取組みを加速させる独自の地域活性化モデルの構築に挑戦しています。地域パートナーと連携することで地域の実情に沿った取組みが可能になる点、地域パートナーのネットワークを活用してスピード感のある取組みができる点、各地域の取組み事例を当社がハブとなって積み上げることで再現性のある取組みができる点に当社モデルの優位性があります。現在は、長野県野沢温泉村、秋田県男鹿市、京都府与謝野町、石川県小松市等で事業を行っていますが、今後も事業エリアは順次拡大する計画です。



弊社は 2002 年に設立され、「国内農林漁業及び食品産業の持続的な発展」を目的として、国内外の「食のバリューチェーン」に関わる企業に対して、出資を通じた取組みの支援を行っております。

農林水産業と地域は生産と暮らしの拠点として密接に関わっていますが、その地域は人口減少により衰退が進み、それに伴って農林水産業の生産基盤も大きな危機に直面しています。今回出資は、地域活性化において従来なかった JV 型の事業支援の取組みによって全国各地の隠れた地域資源に光を当て地域活性化の取組み加速することを期待したものです。特に、食や農林水産業は地域の重要な資源であり、当社の事業においても地域の食文化や農産物にフォーカスして数多くの企画がなされています。当社の取組みを通して農林水産業の基盤である地域経済が活性化することに加え、地域の食文化や農産物に光が当たることで、地域の食農バリューチェーンの発展に繋がることを評価しております。弊社および株主である日本政策金融公庫、農林中央金庫をはじめとした JA グループが持つ地域ネットワークと、当社の独自の地域活性化モデルを組み合わせることで、新たな地域活性化の取組みを推進します。

【本件に関するお問い合わせ先】

アグリビジネス投資育成株式会社 総務部 中原 TEL : 03-5577-6377